

様式第5-(イ)-②

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-②)

令和 年 月 日

相馬市長

住所

氏名

印

(名称及び代表者の氏名)

私は、_____業(注2)を営んでいるが、下記のとおり、_____ (注3)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

主たる業種の減少率 %

全体の減少率 %

A: 申込時点における最近3か月間の売上高等

主たる業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

B: Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等

主たる業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

(注1) 本様式は、主たる事業(最近1年間の売上高等が最も大きい事業)が属する業種(主たる業種)が指定業種であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) には、主たる業種が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。

(注3) には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

認定者名 相馬市長 立谷 秀清

(注) 本認定書の有効期間: 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

(添付書類) 様式第 5-イ-②

中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 5 号の規定による認定に係る売上高等の算出根拠

令和 年 月 日

相馬市長 様

(表 1 : 事業が属する業種毎の最近 1 年間の売上高)

主たる事業が属する業種は _____ (※ 1)

業種 (※ 2)	最近 1 年間の売上高	構成比
業	円	%
業	円	%
業	円	%
業	円	%
企業全体の売上高	円	100%

※ 1 : 最近 1 年間の売上高が最大の業種名 (主たる業種) を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※ 2 : 業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

(表 2 : 最近 3 ヶ月の売上高 【A】)

主たる業種の最近 3 ヶ月の売上高 【A】	円
企業全体の最近 3 ヶ月の売上高 【A´】	円

(表 3 : 最近 3 ヶ月の前年同期の売上高 【B】)

主たる業種の最近 3 ヶ月の前年同期の売上高 【B】	円
企業全体の最近 3 ヶ月の前年同期の売上高 【B´】	円

(1) 主たる業種の減少率

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【B】 \text{円}} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \%$$

(2) 全体の減少率

$$\frac{【B´】 \text{円} - 【A´】 \text{円}}{【B´】 \text{円}} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \%$$

上記のとおり相違ありません。

住 所

氏 名

(名称及び代表者氏名)

印